

連結総自己資本比率 (国際統一基準)

自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第19号）に定められた算式に基づき算出しております。

なお、当行は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【連結ベース】

(単位：百万円)

項目	2018年3月期	2019年3月期
(1) 連結総自己資本比率 ((4) / (7))	14.31%	14.38%
(2) 連結Tier1比率 ((5) / (7))	14.31%	14.38%
(3) 連結普通株式等Tier1比率 ((6) / (7))	14.31%	14.33%
(4) 連結における総自己資本の額	573,742	585,979
(5) 連結におけるTier1資本の額	573,742	585,807
(6) 連結における普通株式等Tier1資本の額	573,742	583,832
(リスク・アセットの額)		
信用リスク・アセット額	3,854,331	3,920,882
うち資産（オン・バランス）項目	3,737,648	3,809,330
うちオフ・バランス取引等項目	91,094	94,527
うち中央清算機関 関連エクスポージャー	3	10
うちCVAリスク相当額を8%で除して得た額	25,584	17,014
マーケット・リスク相当額を8%で除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	153,950	151,592
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
(7) 合計	4,008,282	4,072,475
(8) 連結総所要自己資本額 ((7) × 8%)	320,662	325,798